

PROFILE

1972年人吉市生まれ。助産師。福田病院での勤務は15年目。夫と3人の子どもの5人家族。

子どもの成長を  
地域みんなで見守り  
楽しめる社会に

一助産師を目指したきっかけは何ですか。

廣田 子どものころから赤ちゃんが大好きで、お世話も得意だったので、保育士になろうと思っていました。また、祖父が寝たきりで介護を手伝っていたため、看護師にも興味を持ち、進路を調べるうちに助産師という職業を知ったのがきっかけです。

一助産師としてのキャリアを教えてください。

廣田 資格取得後、地元人吉で就職しました。産科を含む混合病棟で、お産

は月に1～2人でした。他科の患者さまの死に関わることも多く、悲しく辛い思いもしました。4年ほど勤務して、「もっとお産に関わる仕事をしたい」と思い、職場を変わりました。福田病院では毎日多くの命が誕生しています。今思えば、人吉での4年間で生と死の両方に関わったことは、命を扱う助産師の仕事をする上でとても貴重な経験でした。人が亡くなる時の悲しさ、命の尊さを知ること、出生の時の力強さと感動を、より一層感じることができるようになったと思います。

一地域連携室ではどのような仕事をしているのですか。

廣田 来院される妊婦の方はもちろん、女性のいろいろな相談を受け、社会福祉士や臨床心理士と相談しながら、問題解決の提案をしています。妊娠して今後の生活に不安を抱えている方や迷っている方もいます。お母さんへの福祉、生まれくる赤ちゃんのための福祉について、よりよい方法を地域の保

2014年	2009年	2004年	2001年	2000年	1999年	1995年	1994年
福田病院地域連携室に所属	第3子出産	第2子出産	第1子出産	結婚	福田病院勤務	助産師の資格を取得。人吉総合病院勤務	熊本大学附属短期大学卒業。看護師資格取得

輝きの軌跡

廣田睦子さんの  
キャリアストーリー



医療法人社団愛育会 福田病院  
熊本市中央区新町2-2-6  
TEL : 096-322-2995  
URL : <http://www.fukuda-hp.or.jp>  
E-mail : [info@fukuda-hp.or.jp](mailto:info@fukuda-hp.or.jp)

取材担当  
熊本大学3年  
砂岳佳菜恵

健師をはじめ、さまざまな方と共に考えていきます。妊婦さんやお母さんたちの悩みを聞いていると、経済的にも社会的にももっと子育てしやすい環境になり、子どもたちの成長を地域で見守り、楽しめるようになればいいと感じます。

一大変だと思えることはありますか。

廣田 家庭と仕事のバランスは難しいと感じますが、病院の院内保育の制度や家族の支えがあるので助かっています。好きな仕事なので大変と

は思っても、辞めたいと思ったことはありません。赤ちゃんが笑ってくれるとうれしくて、励みになります。

私は、好きなことを仕事にしたので続けられています。いろいろなことを経験し、自分が好きなことを見つければ、自分らしいキャリアが築けると思いますよ。

